

日本橋歴史スタディ・鬼平十二番勝負・第9回（全12回）

鬼平の意外な素顔

2012年9月18日 安藤優一郎

講演趣旨

池波正太郎の代表作・鬼平犯科帳の主人公長谷川平蔵の知られざる実像をお話します。

1. 江戸の社会福祉政策

(1) 小石川養生所の設置

目安箱への投書／無料診療所の創設／入院も可能／入所希望者数の増加と施設の拡充

(2) 江戸の防災対策

町火消の設置／火除地の設定／瓦葺の奨励／罹災民の炊き出し

(3) 江戸町会所の設置

恒常的な救済機関／町の行政費の節約分の積立／積立金で備蓄米充実／火災・震災・物価高騰時に御救米の支給

2. 鬼平登場前夜の江戸

(1) 無宿の増加

無宿は農民が大半／江戸に流入／生活苦により犯罪に走る／社会治安の悪化

(2) 無宿養育所の設置

町奉行牧野成賢が設置（1780）／無宿の授産・更正が目的／短命に終わる

(3) 人足寄場設置を唱えた鬼平

天明の打ちこわしという江戸の騒乱／平蔵も市中取締りに出動／騒乱のなか、松平定信が老中就任（1787）／都市秩序の安定が焦眉の課題に

3. 人足寄場の設置

(1) 人足寄場設置を唱えた鬼平

下情に通じた平蔵／無宿の授産・更正施設を建議／人足寄場の建設と運営にあたる

(2) 人足寄場内の作業

石川島に設置（1790）／16030坪の敷地／3600坪が竹垣で囲まれ、長屋や小屋場が置かれる／収容した無宿は大工・鍛冶仕事・紙漉き、炭団作りの作業に従事／手に職を付けさせ自活の道を覚えさせ、無宿への転落を防止／作業報酬は出所時に支給

(3) 寄場内の生活

作業は午前8時～午後4時／食事は米麦混合／心学の講話

講師紹介

歴史家。文学博士（早稲田大学）。東京理科大学、JR東日本大人の休日倶楽部講師。著作に『徳川将軍家のブランド戦略』新人物文庫（2012年1月）。『歴史を動かした徳川十五代の妻たち』青春文庫（2012年6月）、『江戸っ子の意地』集英社新書（2012年5月）